

セッション D - 4



使える！ ENOVIA SmarTeam Quick Start Pack

2006年9月1日
株式会社PLMジャパン
柏木 守孝
mkashiwa@plmj.jp

Agenda

ENOVIA SmarTeam

- 会社概要
- Quick Start Packについて

PLMジャパン 会社概要

ENOVIA SmarTeam



PLMJapan



PLMジャパン ミッション

ENOVIA SmarTeam

- プロダクトライフサイクル(3D設計 技術情報管理 技術情報活用 基幹業務)全般にわたる情報活用を推進する製品及びソリューションの提供
- システムライフサイクル(コンサルティング プロトタイピング インプリメンテーション システム開発 運用立ち上げ 定着化)をカバーする一貫したサービス提供
- 日本の製造業を熟知した専門特化集団による実態に即したプロジェクトを推進し、メーカー、ベンダーによらない中立性を保った「ベストプラクティス」の提供



情報の統合効果
データ管理ソリューション
integrate

情報の活用効果
データ活用ソリューション
collaborate

情報の連携効果
データ変換ソリューション
translate

コンサルティングサービス

エンジニアリングソリューション

カスタマーサポート

製造業の御客様

コンサルティングサービス

次世代を見据えた経営及び業務の視点から、エンジニアリング分野における革新のコンサルティングを提案いたします。

商品力の向上

- ・戦略的統合部品表
- ・ESアプローチ

開発期間の短縮化

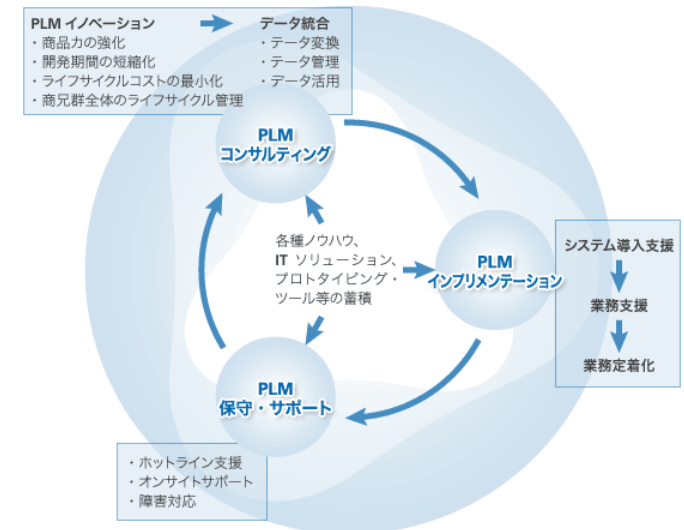
- ・SPACE分析

ライフサイクル
商品管理

- ・モデル管理支援
- ・出図・承認ワークフロー
- ・プロジェクト管理
- ・分散設計支援
- ・設計BM・製造BM連携
- ・情報開示
- ・仕様確定支援
- ・取引先とのデータ授受

商品ライフサイクル
コストの最小化

- ・原価企画
- ・3Dコラボレーション
- ・グリーン調達対応設計支援



エンジニアリングソリューション

translate

情報の連携効果

- 高変換率、高精度なダイレクト変換により、データ変換に関するコストを大幅削減
- 完全なCAD間連携により、データ交換の品質及び設計業務の効率向上を実現



collaborate

情報の統合効果

- 部署・地域・サプライヤーにまたがった協調作業による、開発リードタイムの短縮
- 製品情報の再利用・ノウハウの蓄積・活用による、設計品質の向上・コスト削減

integrate

情報の活用効果

- 全社レベルでのデータ活用による、業務効率化・作業品質向上
- 業務プロセスの幅広が分野で、3Dでの確認による、情報伝達の正確性向上



カスタマーサポート

当社からご提供しているPLM各種製品をご利用中のお客様に、お使いのアプリケーションをより安定し、有効にご活用頂くための各種テクニカルサポートサービスをご用意しています。

SSS (System Support Service)

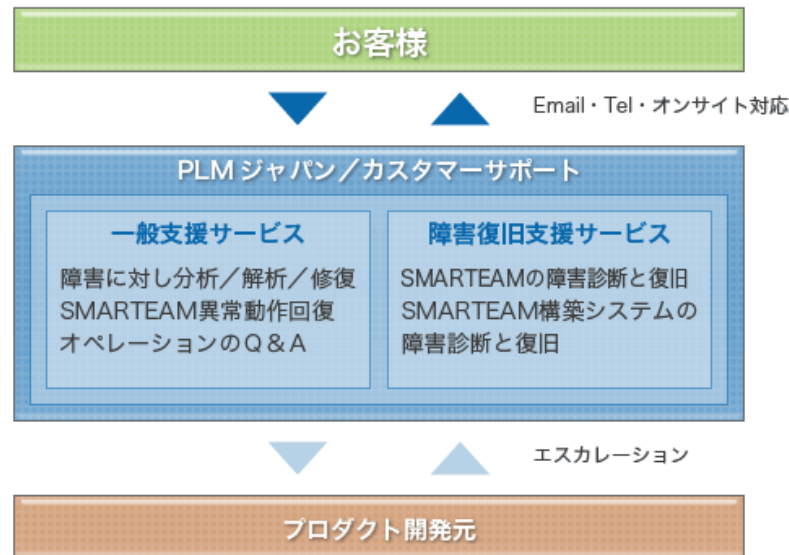
XVL Plus 製品保守サポート

ダイレクト・トランスレータ製品保守サポート

その他、お客様のご要望に沿ったカスタムサポートメニューをご提供致します。



SSS
(System Support Service)



Agenda

ENOVIA SmarTeam

- 会社概要
- Quick Start Packについて

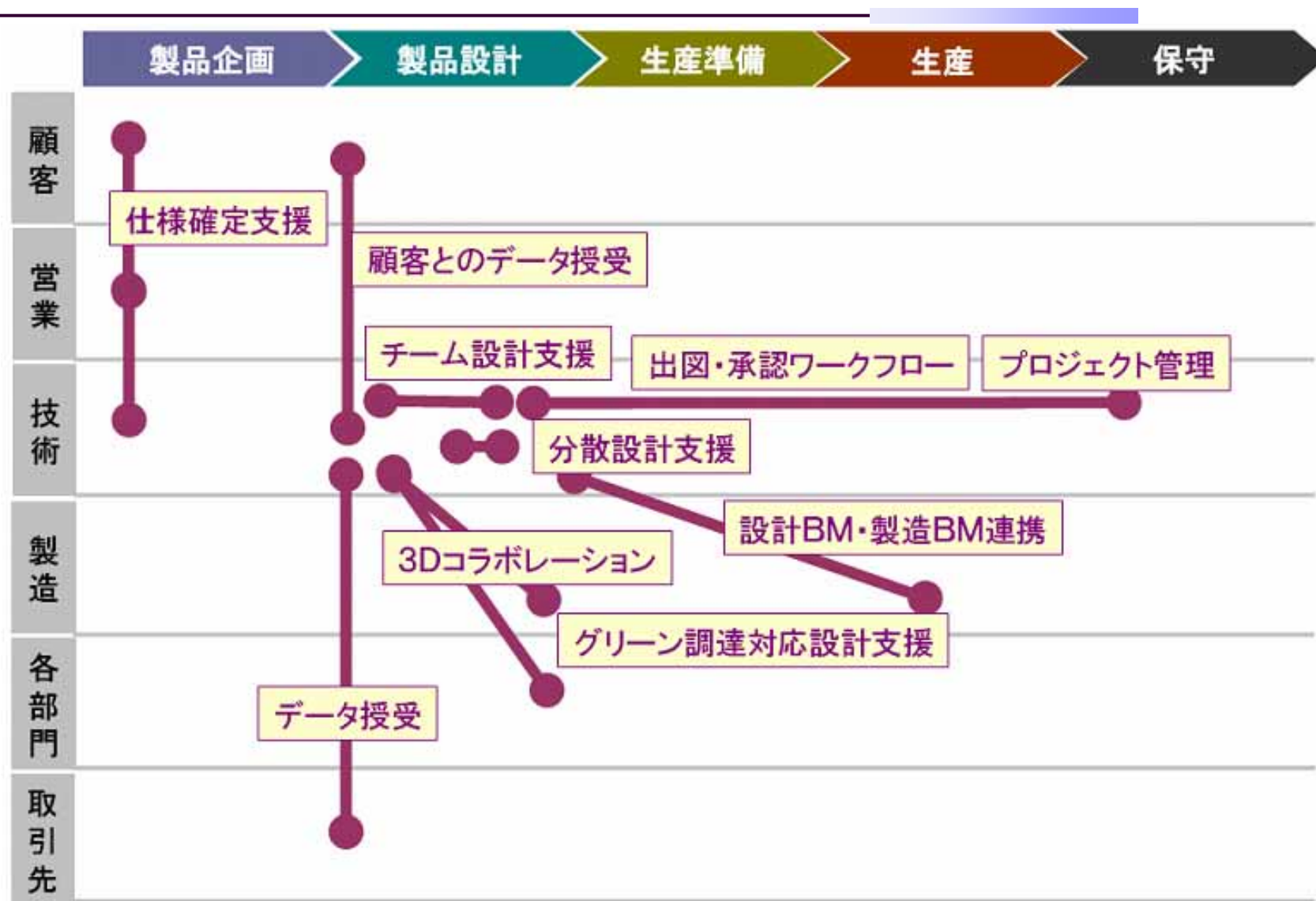
Quick Start Pack

ENOVIA SmarTeam

- 開発の背景
- 目的
- コンセプト
- Pack構成内容
- システム構築に向けて
- 保守内容

開発の背景: ENOVIA SmarTeam 適用事例

ENOVIA SmarTeam



開発の背景

従来までの設計データ管理システム構築までの流れ

グランドデザイン

イメージしにくく
検討漏れが...

要件定義

基本設計

詳細設計 / PG

プロトタイプ

3回程度

結合テスト

運用テスト

操作指導
マニュアル

導入準備

運用開始

2ヶ月～6ヶ月

2ヶ月～8ヶ月

2ヶ月程度

課題

現業務もありシステム構築に時間をさけない。

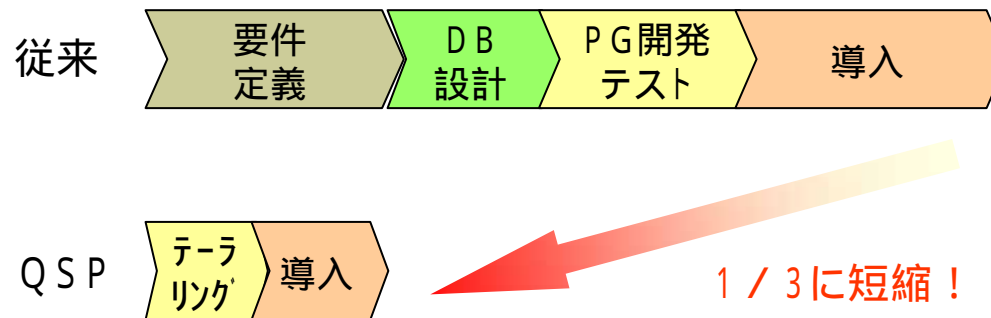
3D化初めてのシステム化で要件を出しにくい。

開発にお金がかかりすぎる。

カスタマイズするとVerup作業費が跳ね上がる。

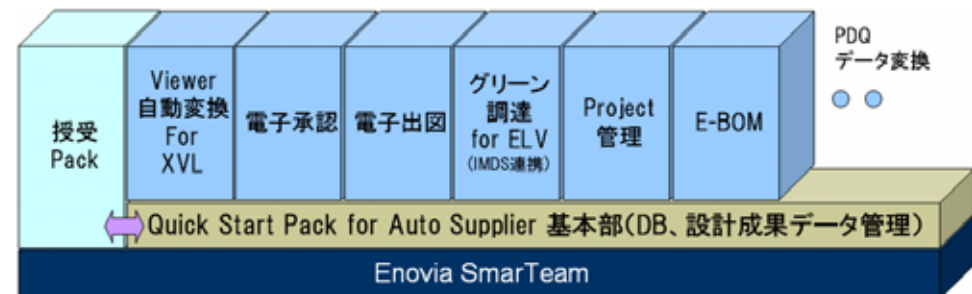
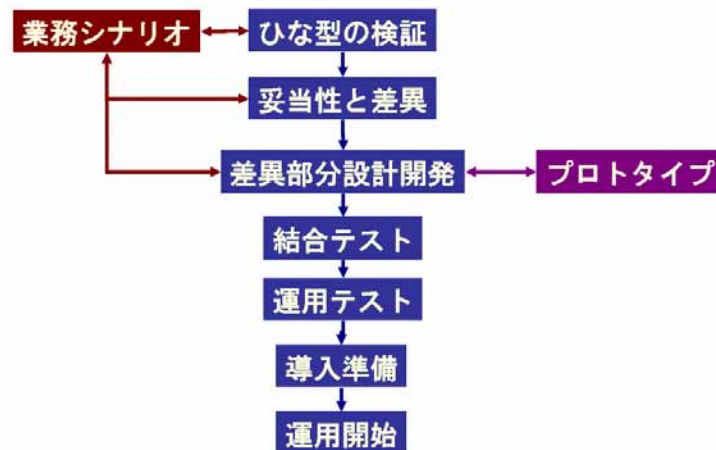
短時間で稼働させないと間に合わない。

- 従来までのシステム構築に対する以下の御客様ご要求に答えるため、業種や業務を絞り、雛形化することによって短時間・低価格・メンテナンス性に優れたシステム構築を実現させる。
 - 要件定義の時間を短縮したい。
 - 3D化に伴う要件が見えないため、提案してほしい。
 - システム構築にお金と時間を抑えたい。
 - Verup作業費用を抑えたい。



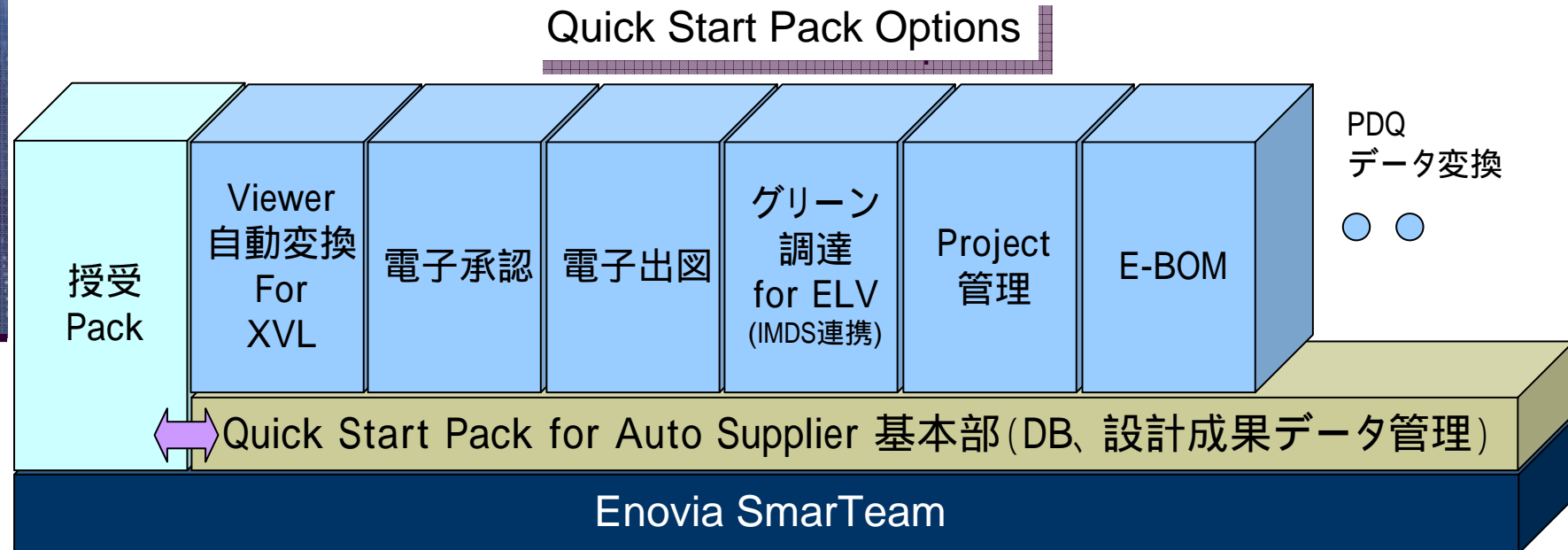
コンセプト

- まず、Auto Supplier様にフォーカス
- CATIA V5データを中心とした(設計成果データや顧客・取引先との授受データ管理をベースとする。
- 雛形になるDB・機能と業務シナリオとのF & Gと1回のプロトタイプで、直ぐに利用できるシステムを構築する。
- DB構造を各利用顧客で共通化させることにより、追加アプリケーションをオプション的に継ぎ足せる。
- 利用リリースを統一することで、Verup費を最小限にする。
- 雛形とシステム構築サービスを含めてパッケージ化する。



QSP全体構成

ENOVIA SmarTeam

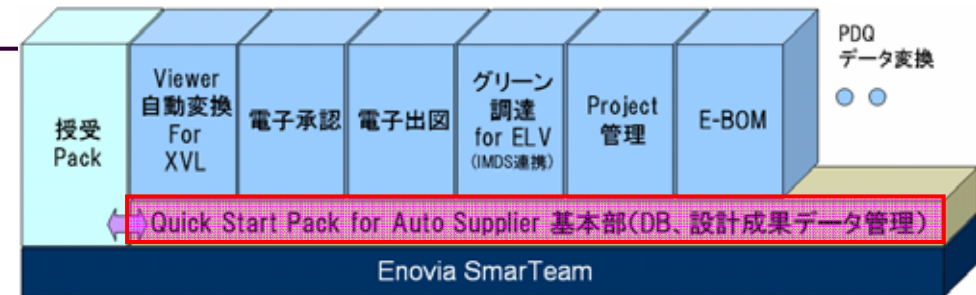


1. Quick Start Pack for Auto Supplier 基本部 (管理DB、設計成果データ管理機能)
2. 授受Pack (顧客との授受データ管理、専用GUIにより申請・受領・保管・セキュリティ・ログ機能)
3. Viewer自動変換 for XVL (承認段階のCATIAデータをバックグラウンドで変換し元CADとリンク)
4. 電子承認 (承認ワークフロー機能)
5. 電子出図 (承認公開されたデータのWeb検索・閲覧・印刷、セキュリティ・ログ機能)
6. グリーン調達 for ELV (材料・化学物質登録DB、調査書式の仕入先連絡自動取込、IMDS連携)
7. Project管理 (大日程・中日程クラスDB追加、詳細日程 (ワークフロー) 管理により進捗管理)
8. ……

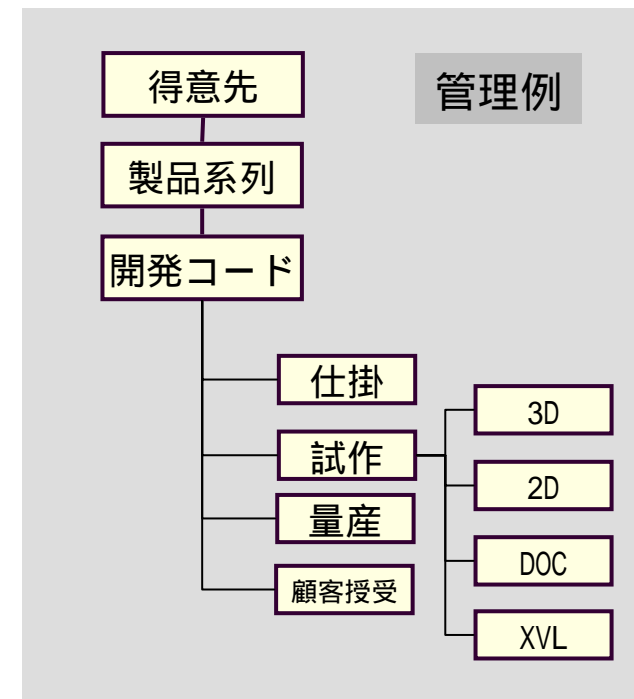
15

QSP基本部

ENOVIA SmarTeam

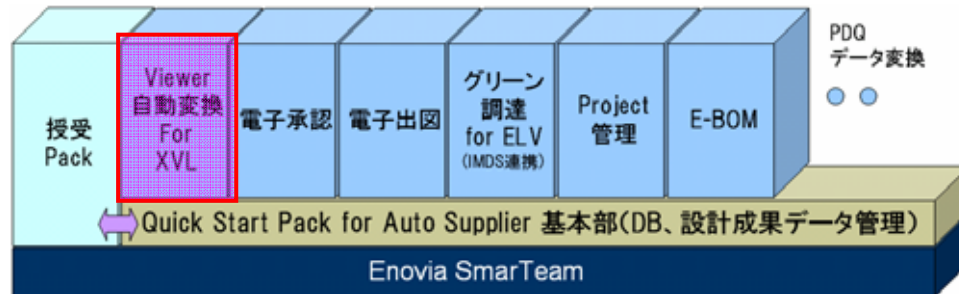


- データ管理体系
 - 得意先・車種・製品系列・開発プロジェクト単位で管理
 - 各開発プロジェクト毎に「仕掛」・「試作」・「量産」・「得意先授受」・「仕入先授受」単位で、[2D]・[3D]・[Tiff/XVL]・[ドキュメント]等を保管
 - 開発プロジェクト毎の利用ユーザー制限
- 簡易進捗承認
 - 「仕掛」「試作」「量産」とステータス移動時に該当データの移動やセキュリティ
- 仕入先への出図案内支援
 - 出図案内書と出図データのリンク
 - 出図データのデータ変換とリンク管理
- CATIA V5データ管理
 - パラメータ・図枠とDBの連携
 - 共通部品検索・逆展開
 - CATIAデータ (関連ドキュメント、受領データ、変換データ等)関連付けと検索
- ログ・セキュリティ
 - 保存、取り出し、コピー等の操作ログを採取
 - EXCEL出力により集計・分析
- その他機能
 - 開発プロジェクト発行時の管理フォルダー自動作成
 - 利用ユーザー一括登録
 - ユーザー単位の操作メニュー表示制限



QSPオプション: XVL自動変換

ENOVIA SmarTeam



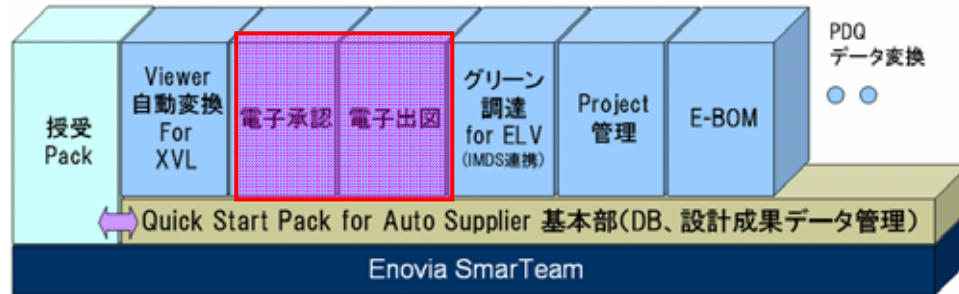
■ XVL自動変換

- SmarTeamに保存し、承認段階でバッチ処理にてCATIAデータをXVLに自動変換
 - 自動変換の起動時間は任意に設定でき、例えば、夜間等に設定も可能
 - 但し、自動変換サーバにはCATIAライセンスを取得できることが前提
 - 変換結果エラー等のログ出力
- XVLデータはSmarTeam内のセキュリティエリアに自動保存
 - XVLと変換元CATIAデータとは関連付けされ、どのデータで変換されたXVLなのかが追跡可能

27

QSPオプション:電子承認&電子出図

ENOVIA SmarTeam

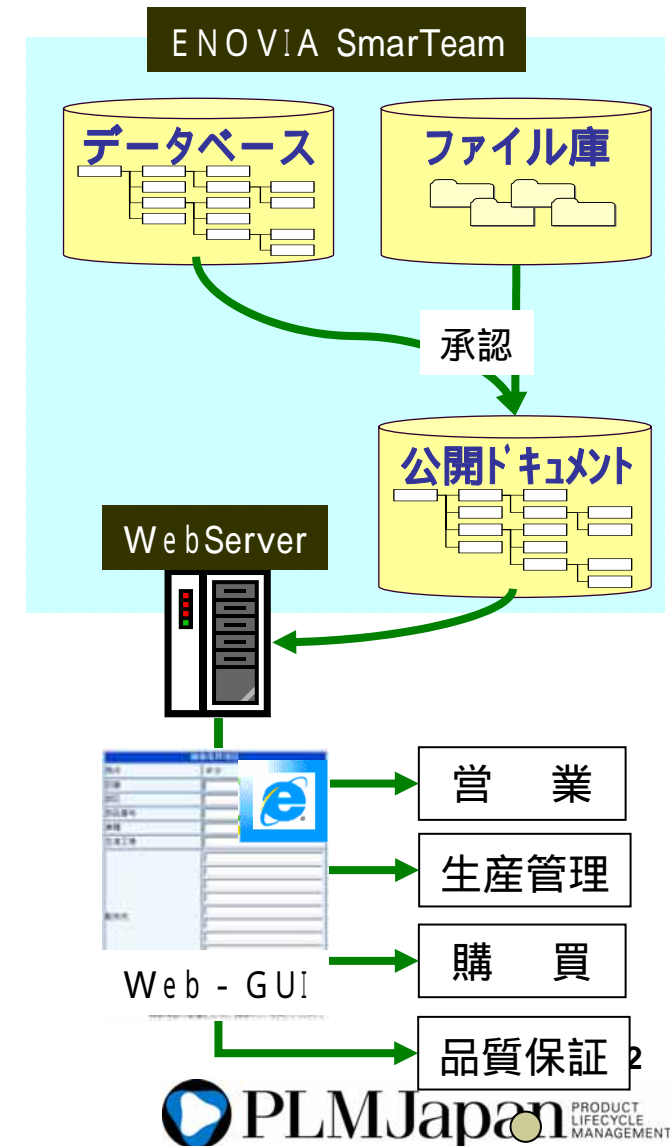


■ 電子承認

- 出図依頼 電子メール 承認 押印(Tiff印合成、XVL-Signer) 公開ドキュメントエリアへの移動
- 受信BOX(一覧)
- 代理承認
- 一申請内の複数図番の条件分岐

■ 電子出図

- Webブラウザによる簡易操作
- 承認されたドキュメント(または電子承認済みのもの)を対象とした検索
- 公開ドキュメントエリア内データ(原則Viewerデータ)の検索・閲覧・ダウンロード
 - 利用者による検索範囲のセキュリティ
 - 操作ログ

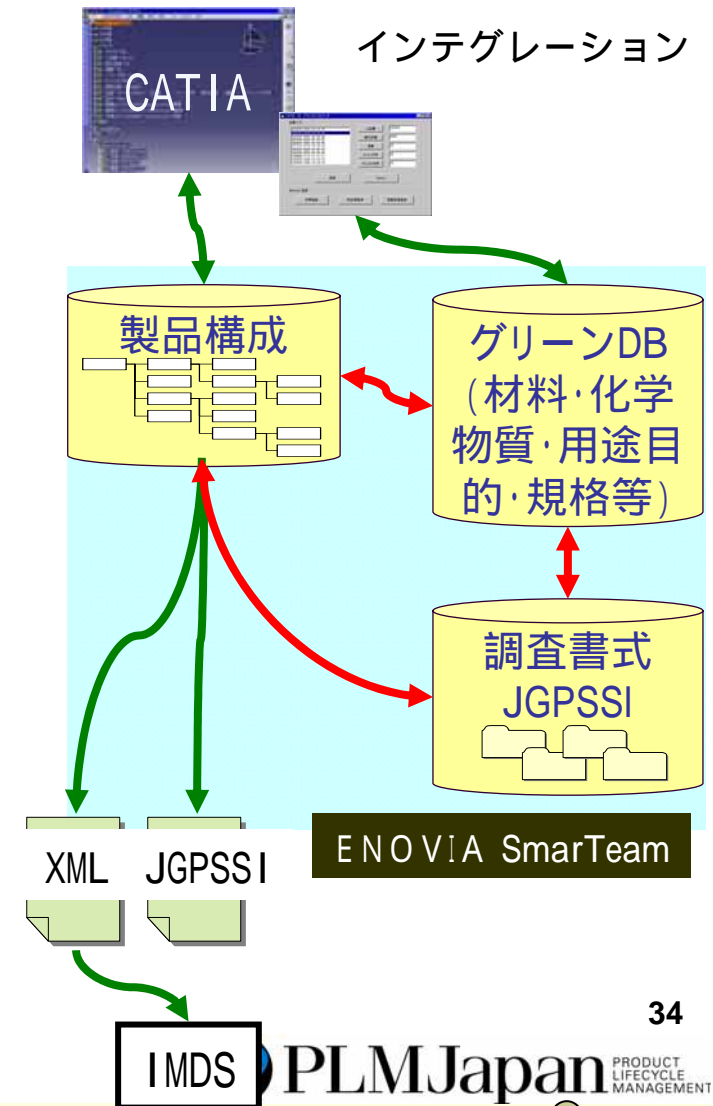


QSPオプション:グリーン調達 for ELV

ENOVIA SmarTeam

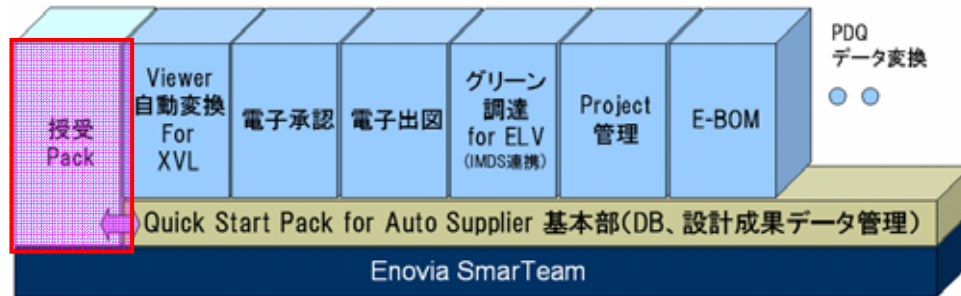


- CATIAとの材料・容積・表面積等とのインテグレーション機能
 - CATIAメニューから材料データベース検索
 - 設計途中でも随時材料や科学物質集計
 - 禁止物質からの部品や該当製品の逆展開機能
- 化学物質の含有状況レポート機能
 - JGPSSI
- 仕入先企業に化学物質の調査依頼機能
 - 督促対応
- 化学物質の調査回収機能
 - JGPSSI書式自動読込
- 化学物質の含有情報を得意先に報告する機能
 - IMDSフォーマット出力(XML形式)
 - 利用部位による禁止物質除外対応
 - 用途・目的マスター



34

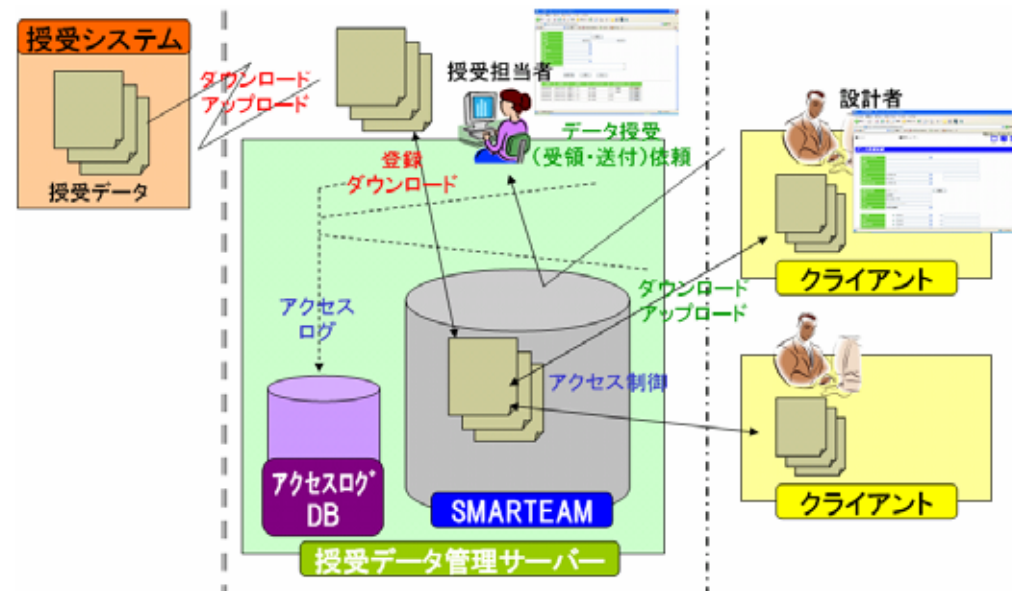
QSPオプション:授受Pack



- 専用Web-GUIによる授受データ管理システム (授受データは自動でSmarTeamに格納)

■ 機能

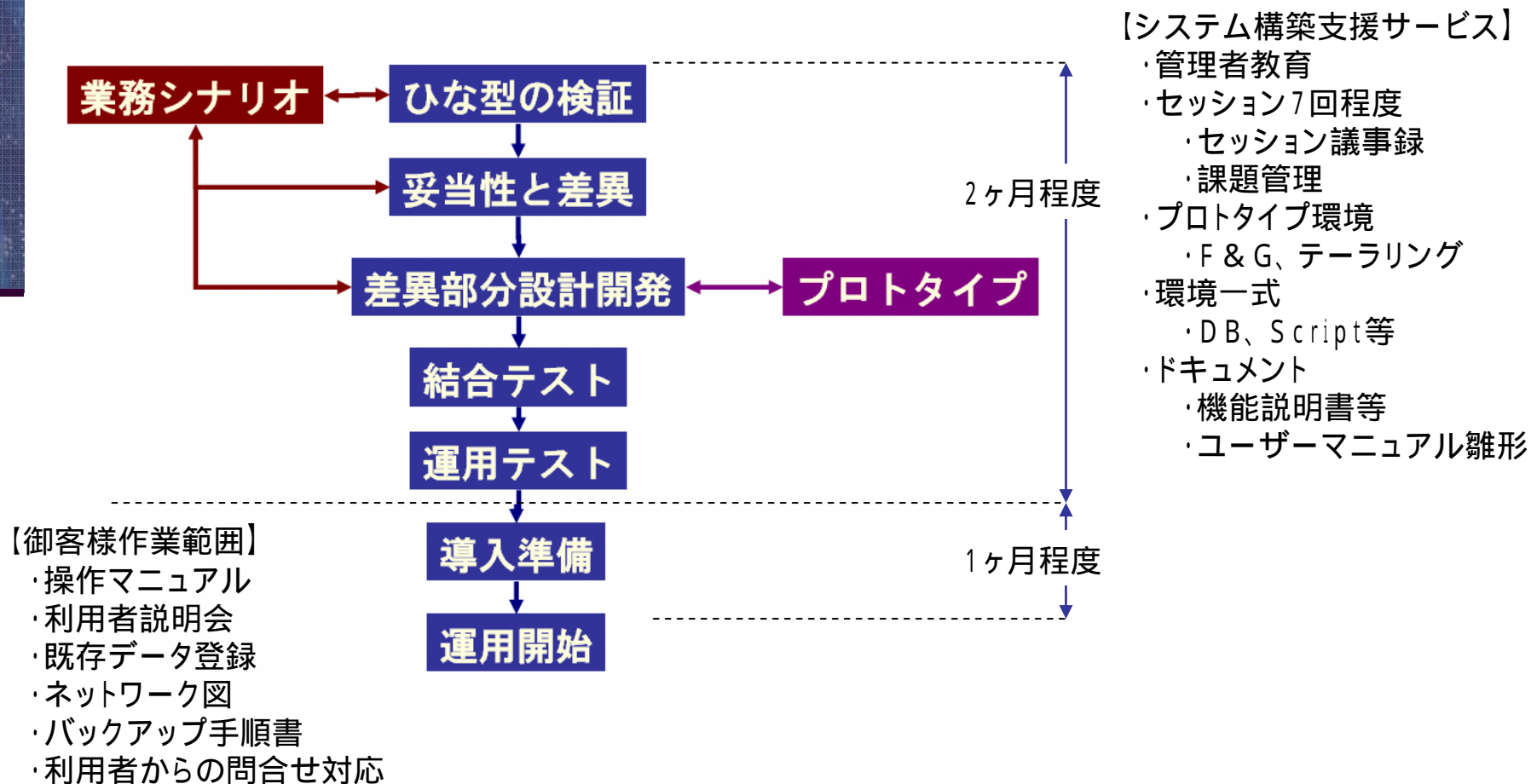
- 受領データ管理
- 送付データ管理
- 状況確認
- 流用申請
- 申請取消し
- セキュリティ



機能一覧

大項目	小項目	機能概要
受領データ管理	データ受領依頼	受領データダウンロード用URLを登録し、受領依頼を出す。
	データ受領	受領データダウンロード用URLを開き、受領データをダウンロードする。 (ダウンロードは手動)
	受領データ登録	受領したデータをSmarTeamへ登録する。
	受領データダウンロード	SmarTeamから受領データをダウンロードする。
	アクセス制御	他の担当者の受領データへのアクセスを制限する。
送付データ管理	データ送付依頼	送付データを登録し、送付依頼を出す。
	送付データ登録	送付データをSmarTeamへ登録する。
	送付データダウンロード	送付データをSmarTeamからダウンロードし、授受システムへアップロードする。 (授受システム起動・アップロードは手動)
	アクセス制御	他の担当者の送付データへのアクセスを制限する。
状況確認	状況確認	授受依頼の処理状況を確認する。
流用申請	流用申請	過去の依頼情報を流用して新規依頼を作成する。
申請取り消し	申請取り消し	未処理の申請を取り消す。
セキュリティ	アクセスログ出力	誰が・何時・どのデータのアクセスログをDBへ登録する。
	アクセスログ帳票出力	アクセスログDBからExcel帳票を作成する。
	アクセスログ帳票配信	アクセスログ帳票をE-Mailにより管理者に定期配信する。

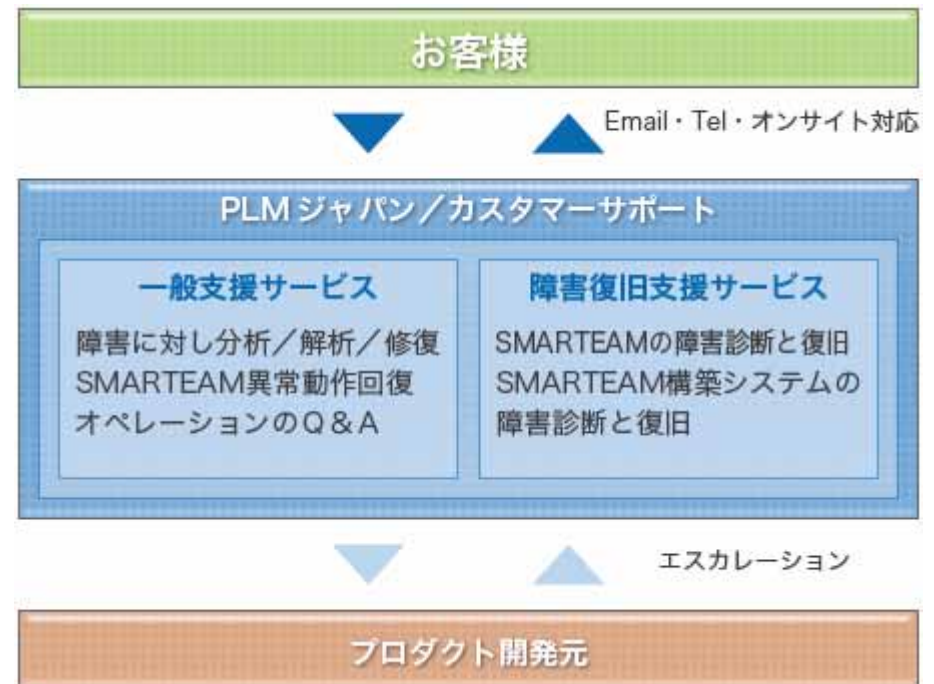
QSPによるシステム構築に向けて



QSP保守サービス

ENOVIA SmarTeam

- System Support Service
 - E-mail、電話によるQ&A
 - 情報提供
 - Verupサービス
 - ST:1回
 - CATIAのみ:1回
- 運用支援 オンサイトPack
 - システム完成後に、マニュアル作成支援やオンサイト教育Q&Aとして
 - 5回
 - 10回



PLMJapanをご活用ください。

ENOVIA SmarTeam

- PLMJapanは、貴社の利益向上に貢献するため、PDM導入におけるコンサルティング / 要件定義フェーズ / インテグレーション / 運用 / 導入効果支援を一貫して行えます。
 - 貴社の目的・目標を共有することで、レベルの高いサービスを提供します。
 - 継続的な業務改善が可能で、採算性の高いサービスを提供します。
- PLMJapanは、フェーズ全体の最適化を考慮し、無駄のない最適なソリューションを中立的立場でマルチベンダーに対応します。
- PLMJapanは、ENOVIA SmarTeamを用いた適用実績を持ち、提案・環境変化への対応をより迅速に行えます。



66

ご質問・お問い合わせ

ENOVIA SmarTeam



柏木

E-mail:mkashiwa@plmj.jp

Tel:052-950-7775

愛知県名古屋市中区錦3-5-31